

別記第1号様式

法定外公共物使用収益許可申請書

年 月 日

阿蘇市長 様

〒

住 所

(申請者) 氏 名

☎

電話番号

(法人にあたっては、名称及び代表者氏名)

下記のとおり法定外公共物の使用収益許可を受けたいので、阿蘇市法定外公共物管理条例第4条の規定により関係書類を添えて申請します。

記

法定外公共物の所在地	阿蘇市	字	番地先
法定外公共物の種類	1 里道	2 水路	3 その他 ()
使用面積・延長等			
使用目的			
使用期間	年 月 日～ 年 月 日		
その他参考となる事項			

※ 法定外公共物の種類の欄は、該当する番号に○印を付け、3に該当する場合は () 内にその種類を記入する。

添付書類

- (1) 位置図 (縮尺5万分の1以上)
- (2) 実測平面図 (縮尺500分の1以上とし、民有地との境界及び使用区域を明示すること)
- (3) 法務局備え付けの字図の写し (申請地に字図上で接している土地のもの)
- (4) 利害関係者などの同意書
- (5) 工作物を設置する場合は、構造図及び縦横断面図などの工作物の大要が分かるもの (縮尺200分の1以上)
- (6) 土砂、砂利、石等を掘削採取する場合は、掘削断面図及び計算書

添付書類（補足）

- (1) 誓約書（水路等へ合併浄化槽処理水を放流する場合、別に添付書類あり）
- (2) 同意書（区長、利害関係者等）
- (3) 位置図（1/50000・1/25000）
- (4) 付近見取図（住宅地図で結構です）
- (5) 字図の写し（申請地付近の所有者名及び転写者の職氏名を記載したもの）
- (6) 現況写真
- (7) 現況平面図
- (8) 現況縦・横断面図
- (9) 計画平面図（全体計画平面図・計画交通量の算定書・交差点の詳細平面図）
- (10) 計画縦・横断面図（取付道路縦・横断面図）
- (11) 標準断面図
- (12) 構造図
- (13) 構造計算書
- (14) 道路工事現場における標示施設等の設置図
- (15) 丈量図（付替え等の場合）

(注) 提出部数 2部

不要の文字は抹消すること。

同意書

下記、法定外公共物（ ）の使用収益許可申請については、何ら異議無く同意します。

年 月 日

住 所 _____

氏 名 _____^印

(区長は区長印を)

記

1 申請者 住 所 _____

氏 名 _____

2 申請地 _____

3 使用収益目的 _____

誓 約 書

阿蘇市長 殿

申請者 住所

氏名

実印

私が 地先の法定外公共物（ ）に
し尿汚水を放流するにあたり、下記のことを誓約いたします。

記

1. し尿浄化槽の使用開始後1月毎に次の者にし尿浄化槽の保守点検を行わせ、又必要に応じて次の者にその清掃を行わせます。

保守点検 浄化槽管理技術者氏名

清 掃 清 掃 業 者 氏 名

2. し尿浄化槽の使用開始後6月毎に上記管理技術者に放流水の検体の抽出を行わせBOD（生物化学的酸素要求量）検査を計量証明事業所等で受けさせるとともに、その検査結果にかかる計量証明書を提出します。

3. 放流水のBODが20PPM以上となった場合には、直ちにし尿浄化槽の改造を行い20PPM以下となるよう改善のうえ、改良後の放流水にかかる計量証明書をあらためて提出するか、若しくは放流の停止を行い道路を原状に回復します。

4. この契約に違反した場合には、道路占用許可の取消等いかなる処分を受けても何ら異存ありません。

以 上

註1. 浄化槽管理技術者が資格を有することを証する書類及び清掃業者の許可書の写を添付すること。

註2. 印鑑登録証明書を添付すること。

2部提出

法定外公共物使用収益許可申請書

令和 2年 4月 1日

阿蘇市長 様

〒869-2695

住所 阿蘇市一の宮町宮地〇〇番地

(申請者)氏名 〇〇建設 代表取締役 阿蘇太郎

電話番号 0967-22-3167

担当 〇〇部署 阿蘇二郎

(法人にあたっては、名称及び代表者氏名)

下記のとおり法定外公共物の使用収益許可を受けたいので、阿蘇市法定外公共物管理条例第4条の規定により関係書類を添えて申請します。

記

③	法定外公共物の所在地	阿蘇市一の宮町宮地 字 高田〇〇 番地先
④	法定外公共物の種類	1 里道 2 水路 3 その他 ()
⑤	使用面積・延長等	硬質ポリ塩化ビニル管 φ100 5.4m
⑥	使用目的	雨水排水の放流のため
⑦	使用期間	令和 年 月 日 (許可日) ~令和 7年 3月 31日
	その他参考となる事項	

※ 法定外公共物の種類の欄は、該当する番号に〇印を付け、3に該当する場合は () 内にその種類を記入する。

添付書類

- (1) 位置図 (縮尺5万分の1以上)
- (2) 実測平面図 (縮尺500分の1以上とし、民有地との境界及び使用区域を明示すること)
- (3) 法務局備え付けの字図の写し (申請地に字図上で接している土地のもの)
- (4) 利害関係者などの同意書
- (5) 工作物を設置する場合は、構造図及び縦横断面図などの工作物の大要が分かるもの (縮尺200分の1以上)
- (6) 土砂、砂利、石等を掘削採取する場合は、掘削断面図及び計算書

申請書のチェックポイント

①	申請書を提出する日が記載されていますか
②	会社である場合、会社名と代表者名が記載されていますか
	会社・機関である場合は、担当課・担当者・電話番号が記載されていますか
	個人である場合は、電話番号が記載されていますか
	押印はしてありますか
③	所在地（使用箇所）は、地番まで記載されていますか 例)・〇〇番地 地先 ・〇〇地内
④	「1.里道」「2.水路」「3.その他」のうち該当するもの全てを○で囲んでいますか
⑤	使用物件の名称及び規模、数量等が正確に記載されていますか
	添付資料の図面等に記載の規模、数量（小数点以下第2位まで）と整合していますか
⑥	使用目的を具体的に記載されていますか 例)・倉庫改修工事に伴う足場設置のため・浄化槽放流管の埋設のため ・雨水排水の放流のため・農業用水給水管の埋設のため
⑦	施行規則第4条に係るもの（電気、上下水道施設等）は10年以内、その他のものについては、5年以内の記載となっていますか